

長泉寺だより

真言宗 薬園山長泉寺

〒700-0807 岡山市北区南方3丁目10番40号

TEL(086)223-7450

FAX(086)221-0302

振込 岡山 01250-6-6418

ホームページ: www.chosenji.net

第 274 号

その気になる、ことが大切。
その気がないのに頑張るのは無理、徒労、疲れやすいというものだ。

これはお経を読む、真言を唱える＝念誦のとき体験することである。

氣は氣分、氣流、
氣合などと言い、
元気を出す、氣力
溢れるなどといふ。

どうして氣を出
すか。考えをめぐ
らして元気が出る
こともあろうが、
声——音を出すこ
とで氣付き始める。

自分の声——音

周波数をかえ

ると元気、本気が溢れ出る。調子が良くなり、快適にもなるだろう。疲れたら休息することだ。

その気になる

ひともし

今日は、電腦社会ではちょっと違つ点がある。やり過ぎ、無我夢中はオーバーワークで要注意、危険かも。

身体が生きていることをライブというとすれば、今日にライブ感覚を取り戻すことが必要。そのためにも読経、念誦行をお奨めしたい。

暑い。夏らしい夏

とも言えるが、これをのり切るために、あなたはどの音で過されますか？！

(光)

今亡き人を想い、今あるいはのち、未来に祈る

おせがき行

8月25日（日）午前7時出発・午後6時帰着：大型バス利用

愛媛県砥部町／坂村真民記念館／砥部焼絵付体験

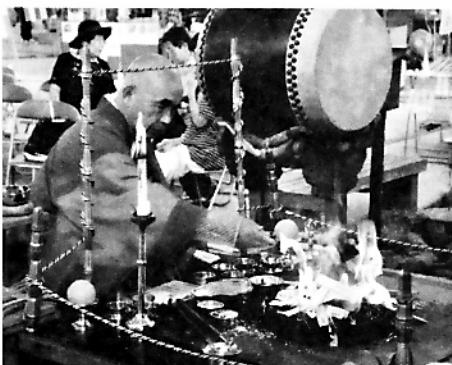
四国靈場第51番札所「石手寺」参拝

※お申込は同封の用紙にて8月16日までにお願い致します

念ずれば
花ひらく

真民

白須賀觀音夏まつり



当山に祀られる觀音像には、池田綱政（一六三八～一七一四年）公を災害から救つたとされる逸話が残る。

宝永四（一七〇七）年参勤交代で遠江国

白須賀（静岡県湖西市）を訪れていた綱政の夢枕に觀音様が立ち、「この地に大

急難あらん。速やかに去るべし。」と告げた。綱政は翌朝に三河国二川（愛知県豊橋市）に移ると、大地震が発生。「宝永の大地震」である。白須賀の地だけでなく、東海から近畿、四国にいたるまで、地震と津波によって壊滅的な被害だったという。

綱政は帰郷後、後楽園に觀音像を奉納。今も園内に堂宇（慈眼堂）が残る。尊像はその後、法界院を経て、当山に御請來。

当山では、毎年七月十七日「白須賀觀音夏まつり」が開催され、観音護摩法要が奉修される他、歌や踊りが奉納され、共に祈りが捧げられます。

今年も総代・世話人様のご協力を頂き、素晴らしい祭となりました。

【奉納】
・長泉寺御詠歌会（御詠歌）
・和讃会コスペラーズ（合唱）
・松原徹（歌）
・名畑俊子（ピアノ）
・ヒーローズ歌舞鬼団（うらじや）
・佐藤アキラ（ギター弾き語り）



脱原発結集

けつじゅう

当山住職が事務局を務める

「脱原発をめざす佛教者ネット
ワーク岡山」は、先月一〇日、

臨済宗妙心寺派蔭涼寺様にて表

題の会を開催。原子力行政を問

い直す宗教者の会事務局・長田

浩昭（真宗大谷派僧侶）師を招

いての勉強会を行った後、会場

から岡山駅まで「原発は仏教に

反す」と描かれた幟を掲げ、「原

発をやめよう！」のちを守ろ

う！」と声を上げての行進を行

いました。

次回は九月十一日一四時よ

り、北区中央町蔭涼寺にて。



詩集『宇宙のまなざし』

手を洗え
手を洗え
核を作る
人間どもよ
手を洗え
神の造り給うた地球を
破壊しようとする
傲慢の手を洗え

手を洗え

坂村真民

今年の「おせがき」は、愛媛
県松山市と砥部町。四国靈場五
十一番の石手寺にて施餓鬼供養
を行い、皆さま各家精霊に回向
を行います。午後からは、仏教
詩人・坂村真民さんの記念館訪
問、砥部焼絵付け体験など。参
加申し込みは今月一六日まで。

おせがき行ご案内

あとからくる者のために

坂村真民

あとからくる者のために
苦労をするのだ
我慢をするのだ

田を耕し

種を用意しておくのだ

あとからくる者のために
しんみんよお前は

詩を書いておくのだ

あとからくる者のために
あああとからくる者のために
山を川を

きれいにしておくのだ

あああとからくる者のために
みんなそれぞれの力を傾けるのだ

あとからあとから続いてくる
あの可愛い者たちのために

未来を受け継ぐ者たちのために

みんなそれぞれの力で傾けるのだ

あとからあとから続いてくる
あの可愛い者たちのために

未来を受け継ぐ者たちのために

みんなそれぞれの力で傾けるのだ

あとからあとから続いてくる
あの可愛い者たちのために

未来を受け継ぐ者たちのために

みんなそれぞれの力で傾けるのだ

あとからくる者のために
してゆくのだ

灯籠流し

8月16日(金)
18:30~20:00

灯籠一基 ￥900/前売
￥1000/当日



主催: 岡山市仏教会
場所: 西川アピアラ

謹

告

当山25世

秀昭儀

百日忌法要

9月5日(木) 午前10時 於本堂

※前号の6日が変更となりました

檀信徒合同お盆総供養



とき：8月15日（木） ところ：長泉寺本堂

受付 8:30～9:00
法話 9:00～9:20
法要 9:20～10:00

昨年より、お盆供養として檀信徒合同法要を行っています。どなたでも参加できます。実家が遠方だったり、仕事の都合でお墓参りのままならなかった方、楽陽廟で永代供養をされている方等、故人と今ある自分を見つめるひと時をもちませんか。お位牌のある方はご持参下さい。

岡山ユネスコ協会主催 長泉寺共催

第14回

平和の鐘を鳴らそう!!

8月6日 8:15 広島忌
8月9日 11:02 長崎忌

8月15日 正午

於：長泉寺鐘楼門

11:40 開会
11:50 わたしの平和宣言朗読
12:00 平和の鐘を鳴らそう！：平和への想いをこめて、一人ずつ鐘をつきます。

<小休憩・移動>

12:30 「平和の話」 岡田 恵美子さん
13:30 「祈りの音楽：津軽三味線演奏」 蛾名 宇摩さん
14:00 閉会

<講師>

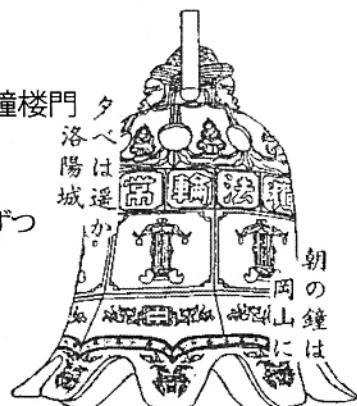
岡田 恵美子（おかだ えみこ）さん

8歳の時、家族全員被爆。証言活動は母の遺品を整理していた時、原爆で行方不明になった姉の便箋を見つけ、姉の死を無駄にしないためにと決意し、被爆体験を通じて核兵器廃絶の願いを訴え続けている。

<自給電源協力者>

大塚 尚幹（おおつか しょうかん）さん

3. 11福島第一原発事故により福島県川内村より岡山へ家族で避難。岡山において、原発避難者・移住者の受け入れ、支援活動を行う「子ども未来・愛ネットワーク」の副代表、自給エネルギーによる生活を提唱する「自エネ組」の備前組長（岡山の代表）として活躍。一級建築士。



<津軽三味線演奏>

蛾名 宇摩（えびな うま）さん

3. 11福島第一原発事故により埼玉県より岡山へ母子避難をされており、現在岡山県内を中心にお活動をしている。福島の子どもたちの保養プログラムを主催する「せとうち交流プロジェクト」副代表。